

保育だより

2025年 8月号

社会福祉法人いずみ会

幼保連携型認定こども園

つるた乳幼児園

園長 福澤 紀子

北津軽郡鶴田町大字鶴田字相原68-2

電話 0173 (22) 3 7 6 5

共に遊び、共に育ち合う

指導保育教諭 成田 広野

私たち人間は、顔も声も心も体もみんな違います。考えていることだってみんな違います。子どもの成長・発達はもちろん違います。うさぎさんのようなスピードで成長していく子もいれば、かめさんのようにゆっくりゆっくり成長していく子もいます。一人一人違うみんなが、森といすみとにじの園 つるた乳幼児園という場所で一緒に過ごしています。

私は、つるた乳幼児園に勤務して約15年になります。この中で支援を必要とする子ども達と一緒に過ごす時間も多くあります。子ども達は、一日として同じ日はなく、楽しい日や嬉しい日もあれば、大きい声で泣きたい日や怒りたい日だってあります。この姿は、どの子も同じだと思います。一人一人違う姿を受け止めて寄り添い、声を掛けたり見守ったりしながら関わる事を大切にしています。支援の仕方や関わり方について、まだまだ学びの途中の私ですが、保護者の方と一緒に子どもの様子を伝え合いながら、成長していく姿を共に喜び合い過ごせていることに感謝します。

日々の生活や遊びの中でも、4、5歳児の子が、2、3歳児の子の手をつないで園庭を歩く姿やズックを履かせてあげようとする姿。同じ年齢同士でも助け合ったり力を合わせたりする姿。いろいろな年齢の子ども達が一緒に生活や遊びを楽しみ、お互いに影響や刺激を受けながら、過ごしています。また耳（聴覚）からの情報で理解をすることができる子もいれば、耳からだけではなく目（視覚）からも情報を得ることで、理解につながっていく、生活や遊びの見通しを持つことができる子もいます。どの子にとっても分かりやすくという事を大切にして、イラストや文字、タイムタイマー（時計）等を使用して、共に育ち合うことができるような環境づくりをしています。

一人一人違うみんな（子ども、保護者、保育教諭）が出会えたこと。これからも、この出会いを大切にして、それぞれ違う姿や個性を認め、尊重して共に遊び、共に育ち合うことができるようにしていきたいと思います。



◆ 報 告 ◆

◎総合非常災害避難消火訓練（届出）

7月8日(火)

消防署員立ち合いのもと、給食室から出火の想定で、園内から職員駐車場まで全員で避難しました。水消火器を用いた消火訓練を、職員が行いました。

※今年度から防火教室は、7月14日。かなりやさんが鶴田消防署へ出かけ、消防署内で防火について学んで来ました。

◎夏まつり 7月12日(土) ※写真

16時からの出店開始と同時に多くの人が集まりました。職員による「つる幼太鼓」、子ども達による「歌」、職員とスマイルズによる「器楽演奏」、かなりやさんによる「つる幼つるの舞い」の流し踊りが盛り上がりました。最後にキャンプファイヤーを囲んで、それぞれの花火に火をつけ、夏まつりを楽しみました。※夏まつり募金報告は、次月報告致します。

◎海洋センタープール遊び（かなりや）

7月2日(水)、16日(水)

大きなプールに大喜びで、水をかけあったり、水の中でリレー遊びをしたり、皆で思いっきり楽しんできました。

◆ 行 事 ◆

◎第3回 保育学校 8月28日(木)午後6時～



◆ 消 息 ◆

◎三浦愛美保育教諭

7月22日(月)から産休職に入りました。

◎田村小春保育教諭

8月7日(木)から復職致します。

◎柴田学園大学短期大学部の実習

8月18日(月)～9月1日(月)

・北川帆穂さん ・神純蓮さん

◆ 予 告 ◆

◎運動会 9月27日(土)

●子育て支援センターより●

◎8月のリフレッシュタイム

6日(水)、20日(水)、27日(水)

